

製品名: ATPB ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe01701**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	人間、マウス、ラット、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.2mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 57 kDa; Observed MW: 52 kDa

抗原情報

遺伝子名	ATP5F1B
別名	ATP5B; ATPMB; ATPSB; HEL-S-271
遺伝子 ID	506
SwissProt ID	P06576
免疫原	ヒト ATPB の合成ペプチド

背景

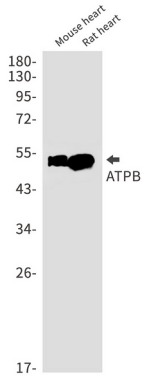
中央の茎が周囲の $\alpha(3)\beta(3)$ サブユニットに対して回転すると、 β サブユニット上の 3 つの別々の触媒部位で ATP の加水分解が起こり

ます。

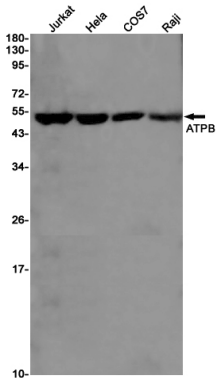
研究分野

タグとセルマーカー

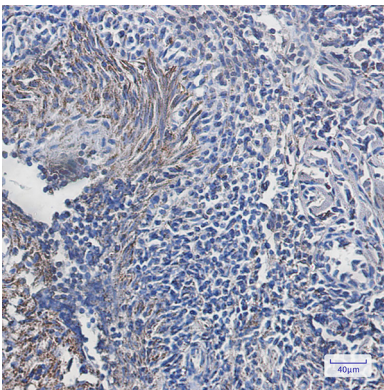
画像データ



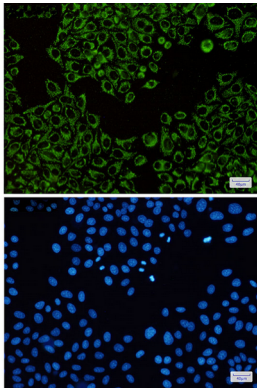
ATPB 抗体を使用したマウス心臓、ラット心臓溶解物中の ATPB のウエスタンブロット分析。



ATPB 抗体を使用した、Jurkat、Hela、COS7、Raji 溶解物中の ATPB のウエスタンブロット分析。



ATPB 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。



ATPB 抗体と DAPI (青) を使用した HeLa 中の ATPB (緑) の免疫細胞化学分析。